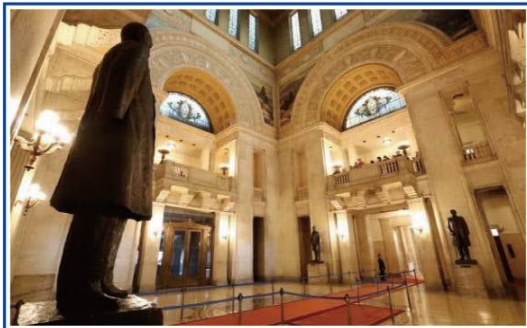


ぜひ国会見学にお越しください



伊藤俊輔事務所では、いつでも国会見学を受付しています。個人でも知人友人やご家族と、また自治会や町内会、老人会など団体でも様々なプランのご相談がいただけます。国会見学に加えて皇居や迎賓館、また浅草など観光を組み合わせることも可能です。

(例: 見学のみ無料。40人前後の団体であればバスを貸し切りお昼込で6,000円前後)



皆様のお困りごと、ご意見ご要望を是非お聞かせください。

FAX: 03-3508-3640

衆議院議員伊藤しゅんすけ事務所 宛

メールの場合は officeshunsuke2012@gmail.com もしくは [お問合せフォーム](#) から▲



走れ、しゅんすけ!

最新情報 発信中!
 ・ [facebook.com/shun76450](https://www.facebook.com/shun76450)
 ・ twitter.com/shun76450
 ・ [instagram.com/shun76450](https://www.instagram.com/shun76450)
 ・ officeshunsuke2012@gmail.com

ご意見ご要望をお書きください

ご氏名: TEL: FAX:

ご住所: MAIL:

プロフィール

- 1979年8月5日 町田市生まれ 町田市在住
- 富士幼稚園 卒園 ■ 桐蔭学園小・中・高 卒業 ■ 北京大学 留学
- 中央大学経済学部 卒業 ■ 会社経営 元役員
- 第46回・第47回衆議院議員選挙 次点
- 第48回衆議院議員選挙 76,450票 初当選
- 第49回衆議院議員選挙 126,732票 2期目当選

主な役職

党青年局長代行/都連選対委員長/議院運営委員会/安全保障委員会/法務委員会/日中友好議連/障がい・難病政策推進議連/旧公団居住安定化推進議連/小田急多摩線延伸促進議連顧問/タクシー政策議連/新体操連盟副会長/長野県人会連合会顧問/拉致議連/連合政策フォーラム議員

衆議院議員 東京都第23選挙区 町田市 多摩市

伊藤しゅんすけ



ロシアによるウクライナ侵略の軍事行動に「NO!」

今回のロシアによるウクライナ侵略は、力による一方的な現状変更の試みであり、国際秩序の根幹を揺るがす明白な国際法違反であり、断じて許すことはできず、厳しく非難いたします。

かつて、2014年クリミア併合の時、外務大臣は岸田総理でした。その時も形ばかりの制裁で終わったが、あの時と同等の対応ならロシアに対する抑止効果は無いに等しい。覚悟と危機感をもって、より強い制裁が必要なのは明らかです。

いま一人一人が声をあげないと武力による侵略を容認することになり、世界は極めて不安定化します。日本も北方領土や尖閣諸島、竹島、台湾有事など多くの懸念を抱える中で、危機感を強くせざるを得ません。この侵略があらゆることの前提になってはいけません。

またウクライナでの邦人の保護や退避においても人道的な観点から日本国籍ではないご家族を含めビザなどの緩和、難民の受入れなどを早急に強く求めてまいります。



最新情報発信中!

i-shunsuke.com [f](#) [t](#) [i](#) [@shun76450](#)

3回目ワクチン接種の開始判断の遅れでオミクロン株による死者数は4000人超え試算

当初、2回目との接種間隔を8ヶ月から短縮する政治判断が遅れたために3回目ワクチン接種者は、現在約2割に留まっており、基礎疾患のある方や重症化しやすい65歳以上の接種も遅れており、新規感染者数も重症者数もまた死者数も高止まりの状況です。

いま、自宅療養者も約58万人となり、自主隔離をされている方々などは把握しきれない状況で、自宅死なども増えています。

岸田総理は未だに「必要な医療は提供している」「病床あるいは重症者病床はまだ余力がある」との答弁をしておりますが、照会4回以上、待機時間30分以上の救急搬送困難事案の件数も増え、5時間以上が毎週40件を超えており、実際は医療にアクセスできない方々も多いです。

希望する方々にスピード感をもって3回目のワクチン接種、自宅療養となっても医療へのアクセス改善や食料のサポート、治療薬、飲み薬の普及、また重症化やクラスターしやすい高齢者施設等への検査キッドの配布等を対応してまいります。

町田市議選で立憲民主党3人が当選

立憲民主党は、町田市議選で、東友美市議が2期目、渡辺さとし市議と小野りゅうじ市議が初当選をさせていただき、現職が1人増えて3人となりました。先の衆議院選挙でも伊藤しゅんすけに126732人の方々からいただいた想いに、国政と市政連携して皆さんの期待に応えられるよう頑張っております。地域のことや皆さんそれぞれお困りのことがございましたら、身近な立憲所属議員までぜひお声をください。

新型コロナウイルス 経済支援政策 ひとりで悩まず相談してください

伊藤しゅんすけホームページ内 **新型コロナウイルス特設ページ** にも情報更新しております。
給付金、協力金、家賃支援等の支援制度申請について、生活困窮者への支援等、情報発信しております。精一杯お手伝いさせていただきます。



飲食店・協力金申請開始

■営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金

支給
第1回目

- (1) 認証店
支給額【24日間】 60~480万(大企業は上限480万)
・対象期間: 令和4年1月21日~2月13日
- 支給額【21日間】 52.5~420万(大企業は上限420万)
・対象期間: 令和4年1月24日~2月13日

- (2) 認証店と非認証店
支給額【24日間】 72~480万(大企業は上限480万)
・対象期間: 令和4年1月21日~2月13日
- 支給額【21日間】 63~420万(大企業は上限420万)
・対象期間: 令和4年1月24日~2月13日

申請期間 令和4年2月14日~3月25日

- 対象
- (1) 認証店(感染防止徹底点検済)の交付。かつ店頭に掲示している店舗。
加えて下記のいずれか一方に該当する店舗
・5時から21時まで営業時間を短縮し、かつ酒類提供・持込を11時から20時までとすること
・5時から20時まで営業時間を短縮し、かつ酒類提供・持込を終日行わないこと
- (2) 非認証店(点検済の未交付又は未掲示の店舗)
・5時から20時まで営業時間を短縮し、かつ酒類提供・持込を終日行わないこと

対象業種
下記の対象期間、営業時間短縮に協力いただいた都内の飲食店、バー、カラオケボックス、結婚式場など



■営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金

支給
第2回目

- (1) 認証店
支給額 90~720万(大企業は上限720万)
・対象期間: 令和4年2月14日~3月21日
- (2) 認証店と非認証店
支給額 108~720万(大企業は上限720万)
・対象期間: 令和4年2月14日~3月21日

申請期間 詳細は未定

事業復活支援金の申込開始

■営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金

支給額 最大50万円(個人事業主)
最大250万(法人)

・申請期間: 令和4年1月31日~5月31日

- 対象
- コロナの影響を受け、令和3年11月~令和4年3月から任意の月と下記のいずれかの同月の売上を比較して30%以上減少している中小企業、フリーランス、個人事業主
・平成30年11月~平成31年3月 ・令和元年11月~令和2年3月
・令和2年11月~令和3年3月
- ※減少率が30%以上50%未満の場合と50%以上で支給額が変わります

連絡先
申請者専用相談窓口
0120-789-140 8:30~19:00(無休)



特に高齢者や基礎疾患、持病をお持ちの方は
体調に異変を感じたらすぐに相談を!

症状のある方	町田市の方はこちら	不安に思う方
東京都 発熱相談センター 03-5320-4592 24時間対応(無休)	町田市 発熱相談センター 042-724-4238 平日9:00~17:00	新型コロナ コールセンター 0570-550571 9:00~22:00(無休)

しゅんすけが目指す「この国のかたち」



1 コロナ対策 一命とくらしを守る一

医療機関、医療従事者等の支援、保健所の体制強化。時短休業要請と補償はセットで。生活困窮者や事業継続、雇用を守る。

2 消費税5%へ減税

20年間のデフレ。間違った経済政策でGDP成長できず。個人消費も実質賃金も所得も下がり、結果税収も伸びない。コロナ禍でも税の軽減が必要。

3 持続可能な 社会保障制度を

年金は実質的制度破綻。総合合算制度、給付付き税額控除、ベーシックインカム導入の検討。

4 働く現場の声が通る政治

非正規雇用や低賃金、長時間労働の改善。介護士、保育士などの待遇改善。最低賃金はまず時給1300円(月額23万円)を目指す。(諸外国同様に国費で)

5 原発に依存しない日本へ

再エネ政策の確立と推進、省エネ化で原発に依存しない社会を中長期的な視点で実現し、新たな産業で雇用を創出し次世代に繋ぎます。

6 多様性を認める社会へ

障がい者、高齢者、LGBTQ、夫婦別姓、同性婚など多様性認め差別のない社会を。障がい者の親なき後も安心できるグループホームの充実を。不妊治療の適用拡大。動物愛護。

7 専守防衛を貫く

憲法9条をいかに、専守防衛を貫き、合憲の範囲内で現実的な対応。領域整備、海上保安庁の整備充実と自衛隊の連携、体制強化の法整備。日米地位協定の見直し。

黙っていても
変わらない!

地元政策 大学病院並みの医療体制を!!

町田市には救命救急(大学)病院が1つありません。 脳や心臓など搬送される初動30分、40分が命取りです。

都議選や衆議院選挙、町田市長選や市議選でも一貫して立憲民主党として政策を訴えましたが、町田市には救命救急病院や大学病院が1つもなく高度医療ができません。近隣の八王子市には大学病院が2つ、相模原市には北里病院、川崎市には聖マリアンナ病院、多摩市にも日本医科大学があります。脳や心臓などの急患は初動の30分40分が命取りです。救急車を呼んでも受け入れ先がなく長時間動かないこともあります。コロナ禍でも他県の病院に断られることがありました。町田市民43万人の命や健康を守る医療体制の充実を引き続き求めてまいります。

- 町田市の小中21学校統廃合計画の見直しを
- 鶴川駅の南口ターミナルの建設、駅周辺の渋滞解消2025年橋上駅へ、急行停車駅に
- 小田急線小山田への延伸と小山田駅の早期実現、魅力ある北部丘陵構想、1000万人が訪れる北部丘陵山自然公園を
- 相原駅前横浜線アンダーパスの実現で町田街道の渋滞緩和
- 町田市を含め中核都市に児童相談所設置
- 給食無償化
- 図書館・博物館の再編見直しと、整備を推進
- ドッグランの設置を
- 文化芸術やスポーツの支援を強化して国際的なフェスティバルやフルマラソンなどを開催して世界に発信します

- 多摩ニュータウン再生、企業誘致など職住接近の多摩市へ駅前広場を利用しエンターテインメントの(時間を売る)街へ
- 多摩市の保健所の権限強化
- 多摩市にも観光協会設立を
- 交通の便が悪い地域の市内交通、ミニバスなどアクセスの最適化
- 妊娠、出産、不妊治療等の支援
- 市内交通の改善とサイクリングロードを
- 待機児童ゼロへ
- 中心市街地や団地商店街など商業施設への支援
- 少人数学級の早期実現